

下水道事業評価(令和6年度)

担当課

下水道維持課

1 事業情報

実施方針	Ⅱ 安全・安心なくらしの実現	施策目標	2 地震に対する防災・減災を推進します	施策	① 管路施設における耐震化の推進
------	----------------	------	---------------------	----	------------------

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより、計画的な地震対策に取り組みます。							
施 策	新設する管きよは、各種耐震対策指針に基づき、可とう性継手を用いるなど耐震性の強化を図ります。一方、既に埋設されている重要な管きよ、(避難所からの汚水を受ける管きよ、緊急輸送道路下にある管きよ、河川や軌道を横断している管きよ)については、優先的に管更生などの耐震化を進めます。また、緊急輸送道路下にあるマンホールのうち、液状化によるマンホール浮上の恐れがあると判定されたマンホールについては、優先的に浮上防止対策を行います。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	総合地震対策計画(第2期)に基づき、令和2年度から6年度までの5年間で計画を実施します。 ・管きよの地震対策としては、耐震化工事を実施します。 ・マンホール浮上防止対策は、浮上防止工事を行います。							
期間	令和6年4月		～	令和7年3月				
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	333,776	10,300	323,476	52,496	0	52,496	16%
	工事費	323,026		323,026	52,017		52,017	16%
	原材料費	0			0			
	委託料	10,750	10,300	450	479		479	4%
	賃借料	0			0			
その他	0			0				
人件費	6,885			6,885			100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額 52,236千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
上半期執行率 16%			

進捗状況 下水道管更生工事については発注済みです。

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	管きよの地震対策として管きよ更新の更生工事を200m実施しました。 下水道管更生工事1件、マンホール浮上防止工事2件を繰越しています。		
------	--	--	--

5 指標

指標				R4	R5	R6	
指標名	汚水管きよ更生工事(地震対策)	単位	m	目標値	78	921	1,098
算出式・根拠				実績値	78	432	200
指標名	マンホール浮上防止対策率	単位	%	目標値	56.4	64.2	65.1
算出式・根拠	(浮上防止対策済マンホール数/対象マンホール数) × 100			実績値	62.8	63.8	63.8
指標名	重要な幹線等の耐震化率	単位	%	目標値	54.6	56.8	57.3
算出式・根拠	(耐震化済延長/重要な幹線等の総延長) × 100			実績値	54.6	55.0	55.1

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価	
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明	意見や苦情に対する適切な対応	B	
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B	
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織	職員の知識向上のための取組み	B	
	投入した費用・労力に対する成果	B		学習	知識の伝達	
評価理由(特記事項)					総合評価	
繰越し工事があるため、目標値と実績値に差がありますが、事業の進捗としては予定通りです。					B	

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
財源のうち国庫補助金である社会資本整備総合交付金が、市の要求額より少ない年度もあり、年次計画に影響を受けています。 引き続き、国庫補助金の交付に関して、国に要望していきます。	現状維持で継続